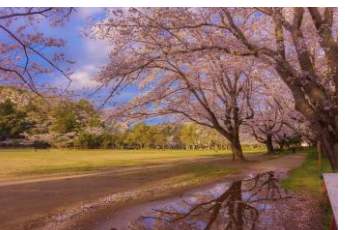




資料 6

わたしが見つけた佐倉の景観



わたしが見つけた佐倉の景観 応募作品一覧

志津エリア p 2

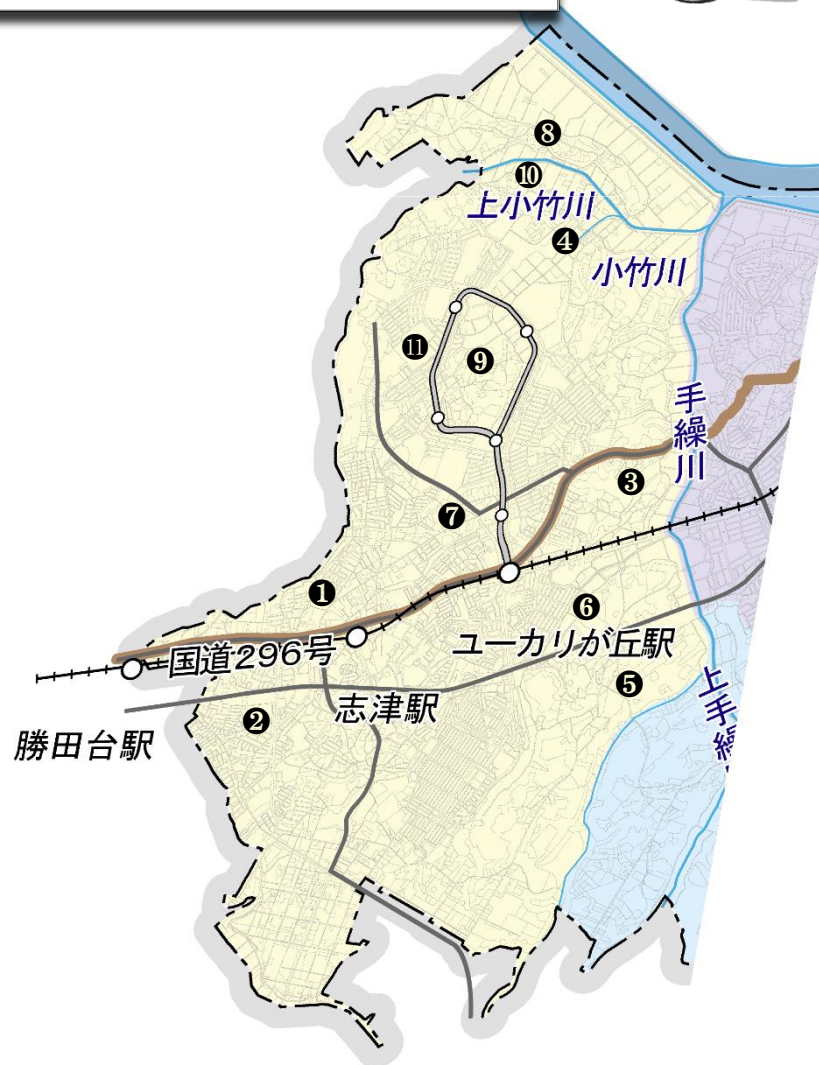
臼井エリア p 11

佐倉エリア p 27

和田・弥富エリア p 47

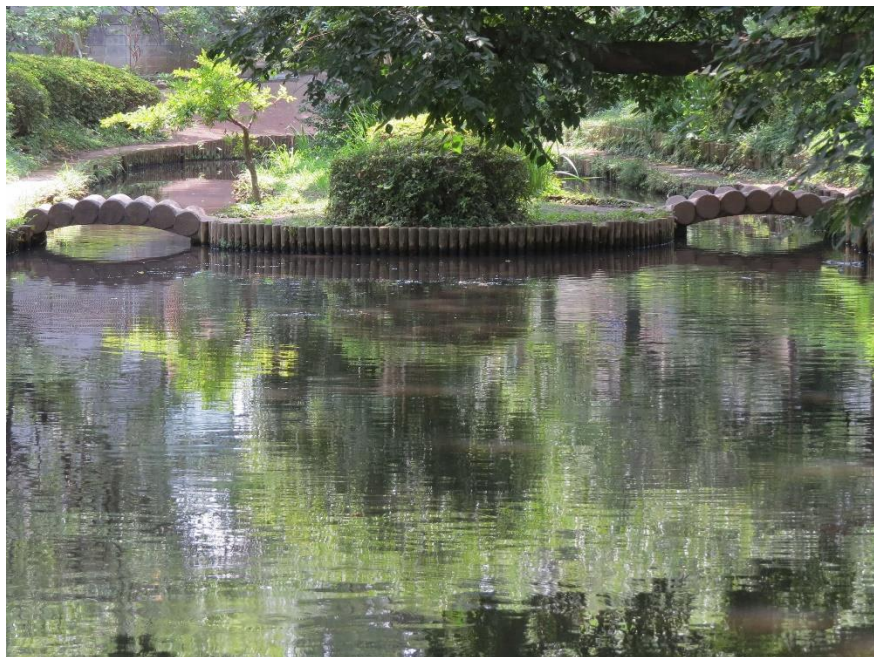


志津エリア撮影マップ



	撮影場所	撮影者	作品名 (タイトル)	撮影時期 (季節)	頁
①	加賀清水	D	輝き	夏	p 3
	〃	B	花筏	春	p 3
	〃	B	散桜	春	p 4
②	西志津多目的広場	G	春らんまん	春	p 4
	〃	C	桜のトンネルの中を	春	p 5
③	上座公園	N	桜を佐倉で	春	p 5
	〃	N	夜明け	春	p 6
④	旧青菅小学校	L	時代を見つめ	春	p 6
	〃	J	桜咲く青菅分校	春	p 7
⑤	下志津	B	春が来た	春	p 7
⑥	下志津	C	盛夏 (セイカ)	春	p 8
⑦	ユーカリが丘オントウン	M	昼下がりの街	夏	p 8
⑧	先崎	C	ラベンダーの頃	夏	p 9
⑨	宮ノ台	P	宮ノ台のマンションと八社大神	冬	p 9
⑩	青菅	D	炎の舞	冬	p 10
⑪	井野、梵天塚周辺	J	村を守る	冬	p 10





輝き

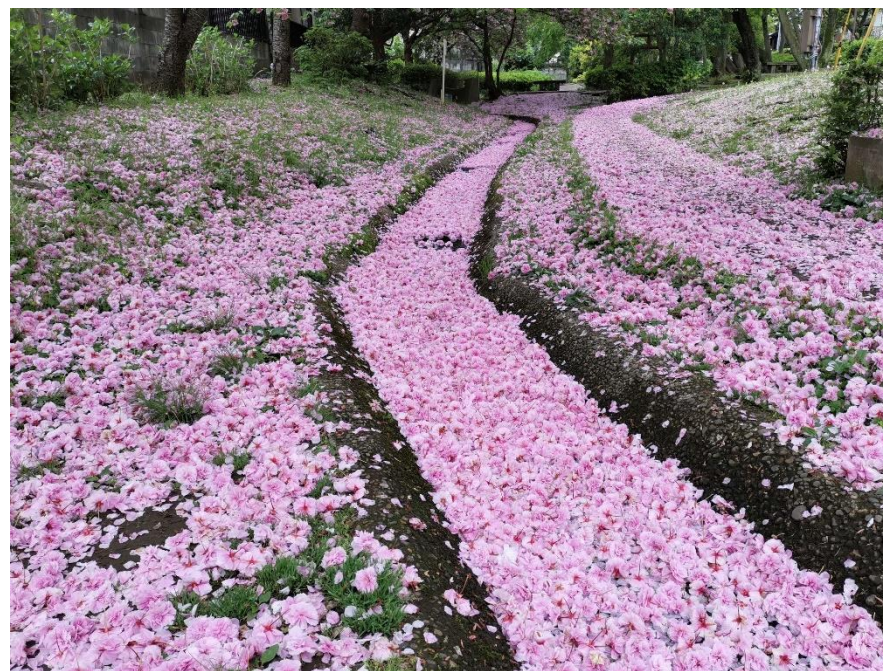
撮影者 D

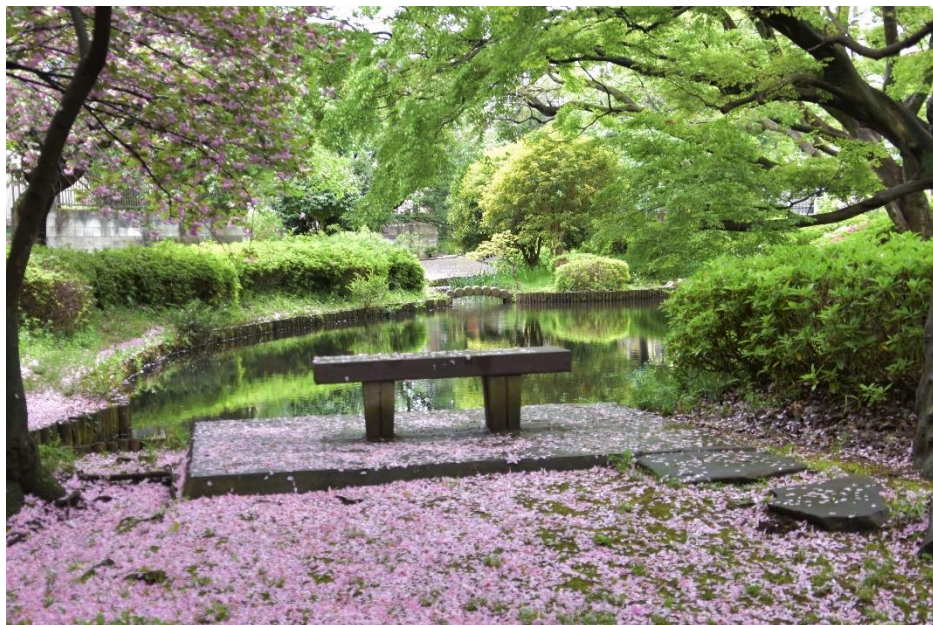
街道沿にはっとするようなオアシ
スがあったことを知りました。

花筏

撮影者 B

八重桜が散って、たった 1 日だ
けの花筏になりました。翌日の
朝に行ったら流されてなくなっ
てました。





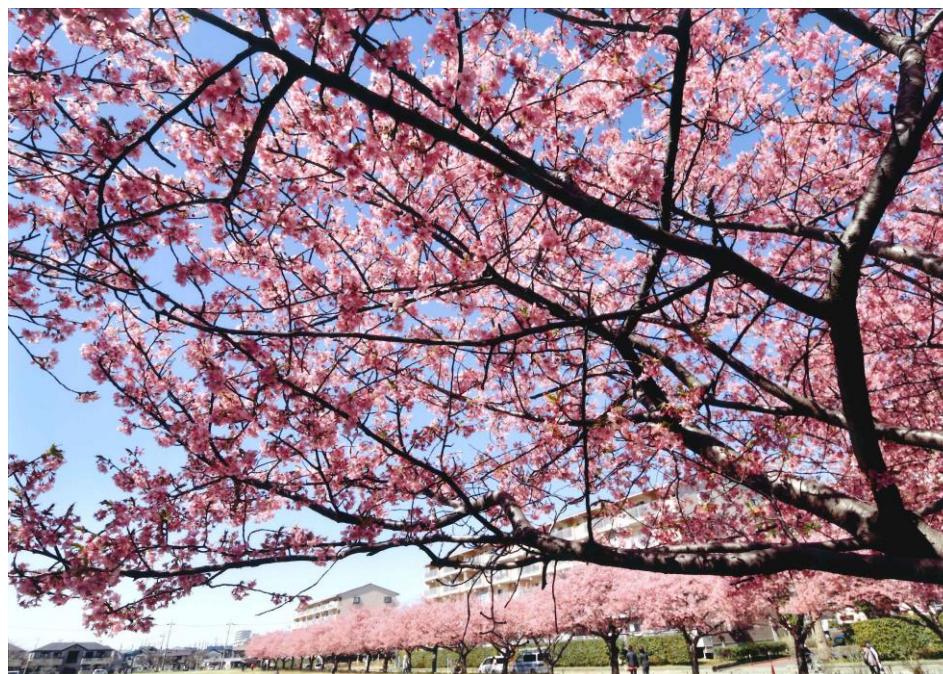
散桜

撮影者 B

加賀清水は佐倉城主大久保
加賀守が必ず寄った清水で
す。春を惜しむように散った桜が
綺麗でした。

春らんまん

撮影者 G





桜のトンネルの中を

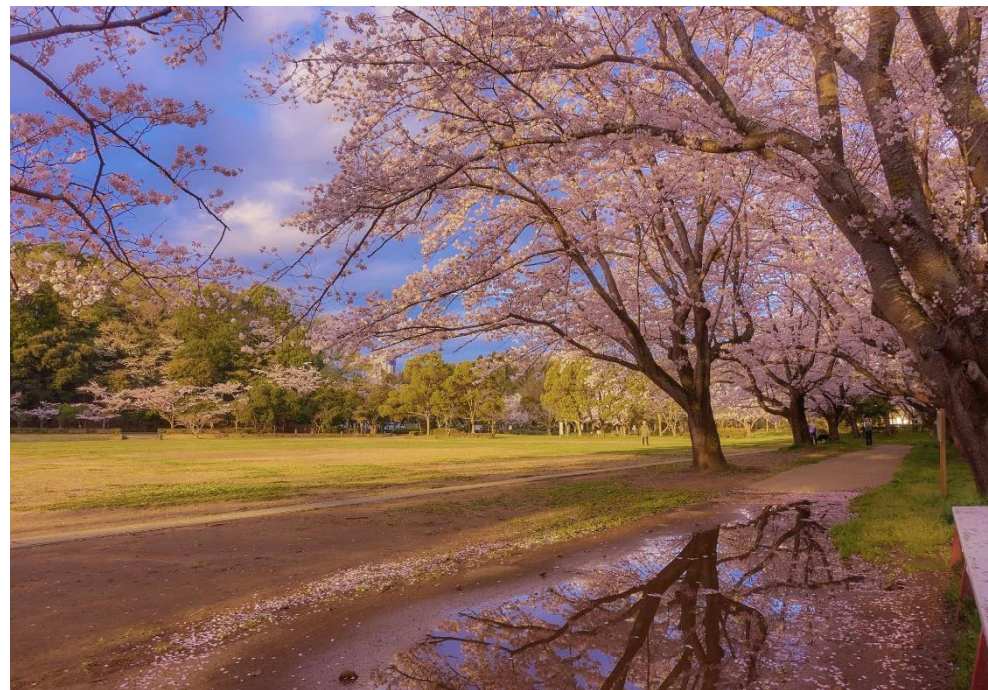
撮影者 C

西志津の河津桜祭りの神輿の出る当日は曇り空でしたが、河津桜は満開で、そのトンネルの中を神輿が突き進む勇壮な撮影ができたので応募します。

桜を佐倉で

撮影者 N

上座公園の春はとても美しく、前日に雨が降った次の日は水たまりも春色に染まります。



夜明け

撮影者 N



ユーカリが丘のマンションと隣り合った月が朝と夜の入れ替わりの時間をうまく表現してくれていた。

時代を見つめ

撮影者 L



時代と共に使われなくなった場所、ひっそりと毎年春には桜が咲き、新入生を待ってるような…百年経っても変わらないそんな風景や歴史があってもいいのかなど。どこか懐かしいような場所。



桜咲く青菅分校

撮影者 J

桜が咲く春に訪れると、昔ながらの校舎と桜に癒やされ、遙か昔の佐倉・青菅の風景に想いをめぐらせることができます。

春が来た

撮影者 B

佐倉市にもこんな水車があるんだと驚きました。菜の花の向こうに水車があって、春を感じるひと時でした。





盛夏（セイカ）

撮影者 C

夏の暑いときに下志津地区の少し奥へ入って進むと水田地帯が広がり、ユーカリが丘マンション群を望めるところがあり、さらに当日は夏の重たい雲が広がり、まれにみる風景なので応募しました。

昼下がり

撮影者 M

ユーカリが丘の街並みを魚眼レンズで撮影、空と雲をカラーに、建物はモノクロームにし、都会の街並みの美しさを再現した。



ラベンダーの頃

撮影者 C



佐倉市先崎のラベンダー畑へ行ったときの写真です。時期が梅雨の時だったのですが、行った当日は晴れて青空でラベンダーの色と空の色さらに囲いの木々の色が調和した色合の写真となりました。自分としてはきれいな写真と思い応募しました。

宮ノ台のマンションと八社大神

撮影者 P





村を守る

撮影者 J

井野地区に古くから伝承されている伝統行事の「辻切り」。藁で作られた大蛇が村境で外敵からの侵入を防いでいるという。今でもしっかり伝統を継承している人々がいることに感動です。

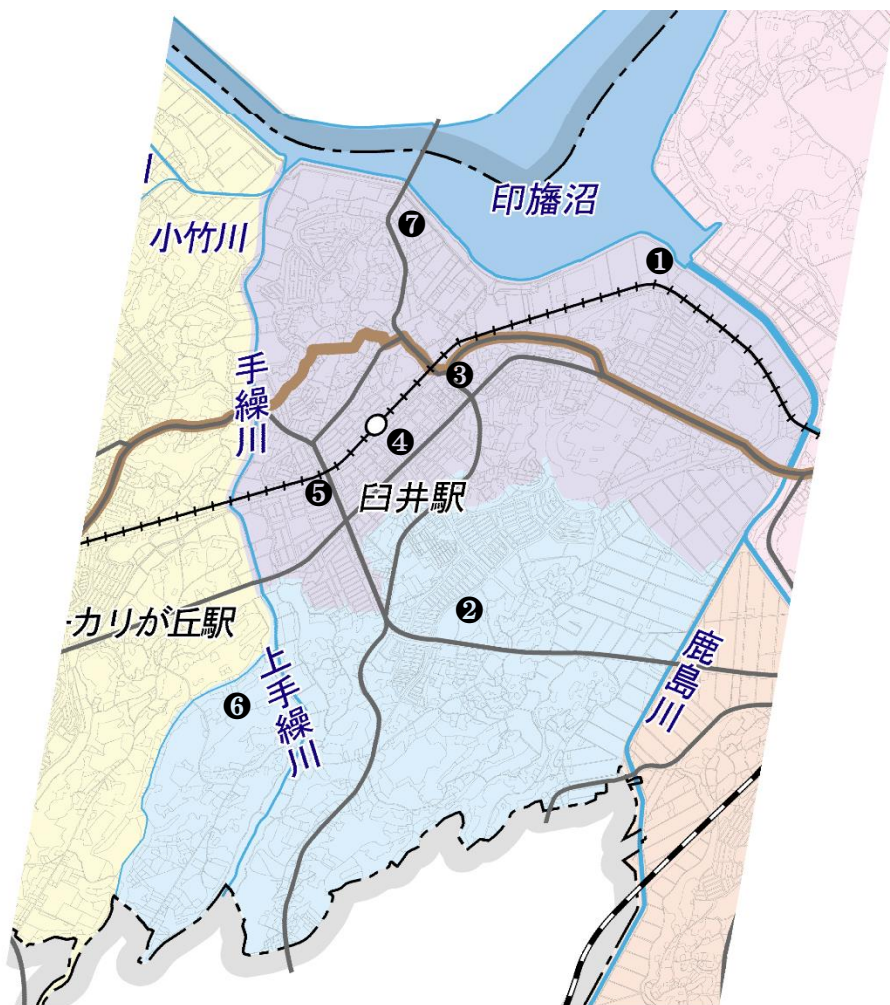
炎の舞

撮影者 D

「青菅のどんどれえ」の伝統行事を見届けたいため



臼井エリア撮影マップ



	撮影場所	撮影者	作品名 (タイトル)	撮影時期 (季節)	頁
①	ふるさと広場周辺	C	小人 (コビト) になった気分	春	p 1 2
	〃	C	春がきた	春	p 1 2
	〃	B	秋の訪れ	秋	p 1 3
	〃	B	秋晴れ	秋	p 1 3
	〃	B	夕暮れ	夏	p 1 4
	〃	B	夏の夕暮れ	夏	p 1 4
	〃	B	残照	夏	p 1 5
	〃	B	春が来た	春	p 1 5
	〃	B	盛夏	夏	p 1 6
	〃	A	コスモスと風車	秋	p 1 6
	〃	D	のんびりします	夏	p 1 7
	〃	F	風車とひまわり	夏	p 1 7
	〃	O	印旛沼夕景	秋	p 1 8
	〃	L	燃え咲く時	秋	p 1 8
	〃	A	積雪の中の風車	冬	p 1 9
	〃	A	雪の中の風車	冬	p 1 9
	〃	W	笑顔の向日葵	夏	p 2 0
	〃	X	ダイヤモンド・ポプラ	春	p 2 0
	〃	M	逢魔が時	夏	p 2 1
	〃	G	夕暮れ	秋	p 2 1
	〃	G	天高く	春	p 2 2
	〃	F	夕日に映える風車	秋	p 2 2
②	七井戸公園	H	七井戸公園の雪景色	冬	p 2 3
③	臼井田成田街道	F	道標	春	p 2 3
④	王子台イオンモール前	F	臼井ふるさと祭り	夏	p 2 4
⑤	王子台	P	臼井跨線橋からユーカリを臨む	冬	p 2 4
⑥	西部自然公園	C	里山の新緑	春	p 2 5
⑦	舟戸大橋周辺	C	夢幻 (ムゲン)	冬	p 2 5



小人(コビト)になった気分

撮影者 C

ふるさと広場のチューリップフェスタに行き、魚眼レンズを使って、自分がかがぶような角度で風車を入れて撮影してみました。そのときの自分が小人(コビト)になったような気分となり、おもしろい撮り方となり応募しました。

春がきた

撮影者 C

撮影の当日は晴れていて、白い雲がところどころに浮いていてそこに白いチューリップが広がる場所を入れて撮影してみました。インパクトのある写真と思い応募しました。





秋の訪れ

撮影者 B

快晴の青い空とコスモスと風車
が秋が来たなと感じさせました。

秋晴れ

撮影者 B

晴れた日にふるさと広場に咲い
たコスモスが秋を感じさせまし
た。





夕暮れ

撮影者 B

夕日に染まるひまわりと 4 本の
ポプラが綺麗でした。台風 15
号でポプラが 2 本になったのが
本当に残念です。

夏の夕暮れ

撮影者 B

夕暮れに染まるひまわりと風車
が綺麗でした。





残照

撮影者 B

暮れゆく残照に紅くそまる雲とひ
まわりと水車が綺麗でした。

春が来た

撮影者 B

佐倉の春の風物詩、75万本の
チューリップを毎年楽しみにして
います。





盛夏

撮影者 B

夏が来たなとひまわりが感じさせてくれました。

コスモスと風車

撮影者 A

毎年恒例のコスモス祭。台風の影響で花が心配でしたが、今年も風車をバックに綺麗に咲いてくれました。チューリップやひまわりも綺麗ですが、コスモスとの共演が一番風車が映える気がします。





のんびりします

撮影者 D

ひまわりが見頃を迎え、お年寄りたちものんびりとしていていい感じでした。

風車とひまわり

撮影者 F

佐倉市を代表する景観地



印旛沼夕景

撮影者 O



夕暮れの印旛沼、湖面にはねぐらに帰る水鳥の群れが見える。秋の印旛沼の景色に思わずシャッターを切る

燃え咲きる時

撮影者 L



チューリップやひまわりなど、四季を通してこちらの広場は花を咲かせています。コスモスが咲き誇るまでの僅かな時間…道端にこうして立派な彼岸花が見れる。それを見ていただきたかったです。



積雪の中の風車

撮影者 A

春夏秋は、チューリップ・ひまわり・コスモスに囲まれ、賑やかな風車の周りですが、冬だけは寂しげです。積雪の日に、冬でも映える風車を見つけた瞬間です。

雪の中の風車

撮影者 A

花が無い冬は、風車が寂しげです。積雪の翌日広場を訪れた時、雪に囲まれた風車が今までになく美しく感じたので、シャッターを切りました。



笑顔の向日葵

撮影者 W

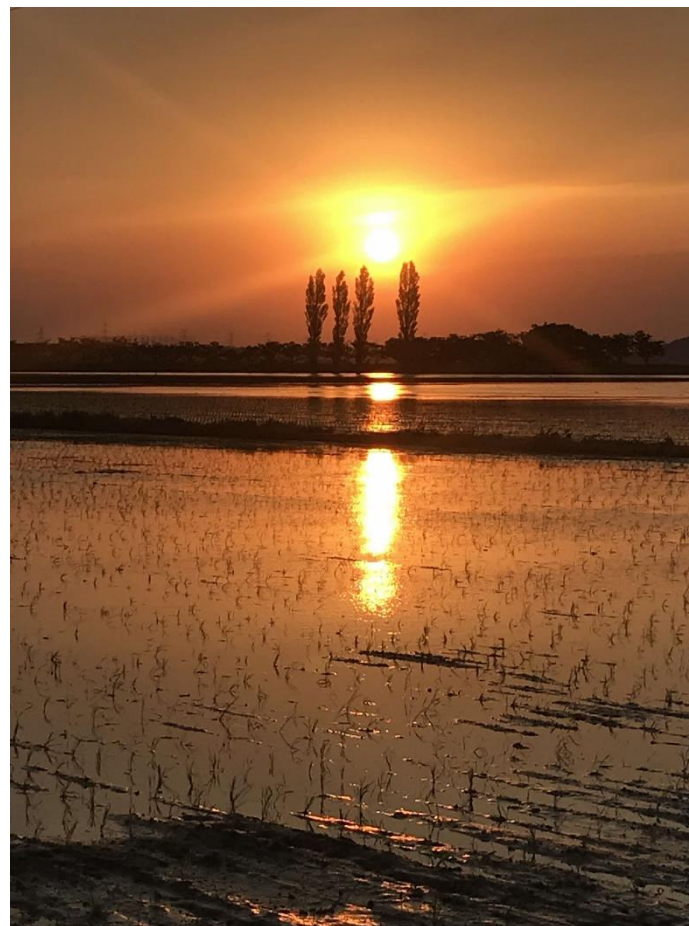


この写真は昨年第2子が生まれる前に撮ったものです。

毎年楽しみにしている向日葵畑なので、台風に負けず、来年も希望いっぱい咲いてほしいと思いました。

ダイヤモンド・ポプラ

撮影者 X



印旛沼周辺の田園風景と夕焼けは素晴らしい。



逢魔が時

撮影者 M

真っ赤な夕焼けが夕闇に包まれる瞬間、一瞬空が真っ青になります。こんな逢魔が時の向日葵に包まれた佐倉ふるさと広場を撮影した。

夕暮れ

撮影者 G





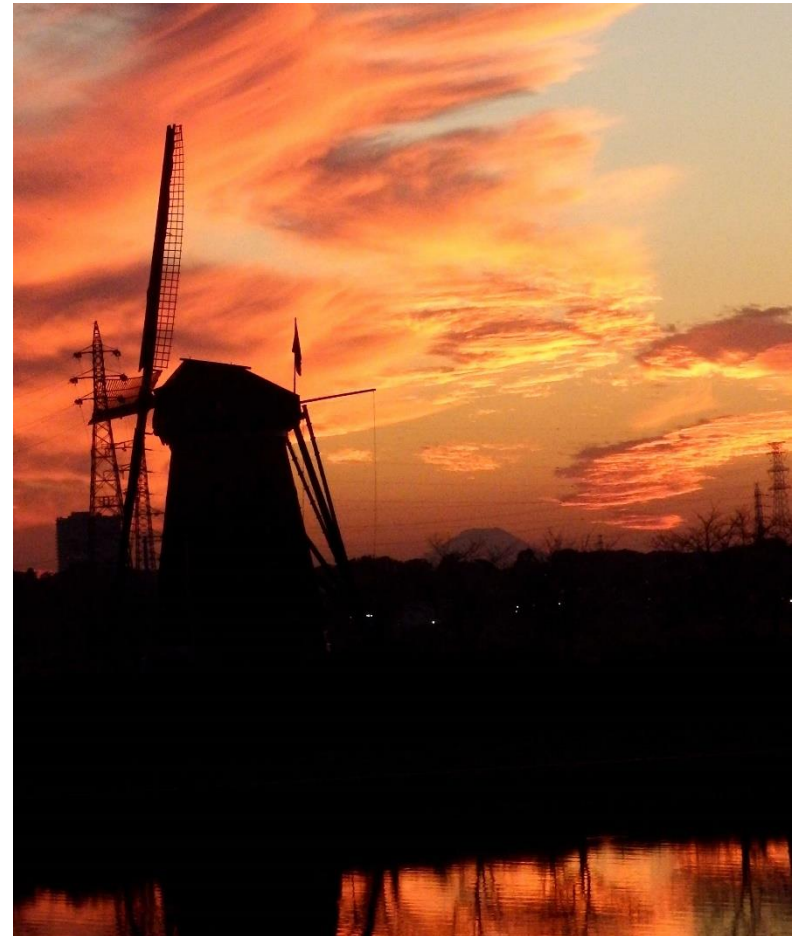
天高く

撮影者 G

夕日に映える風車

撮影者 F

素晴らしい夕日に映える景色
が撮ることが出来た。



七井戸公園の雪景色

撮影者 H



冬、七井戸公園の池の近くに
ある「木で型どった文字」に雪
が積もっていてとても映えて綺麗
だったので応募しました。

江戸と成田を結ぶ街道の表示

道標

撮影者 F





臼井ふるさと祭り

撮影者 F

地域を元気になる祭り。



臼井跨線橋からユーカリを臨む

撮影者 P



里山の新緑

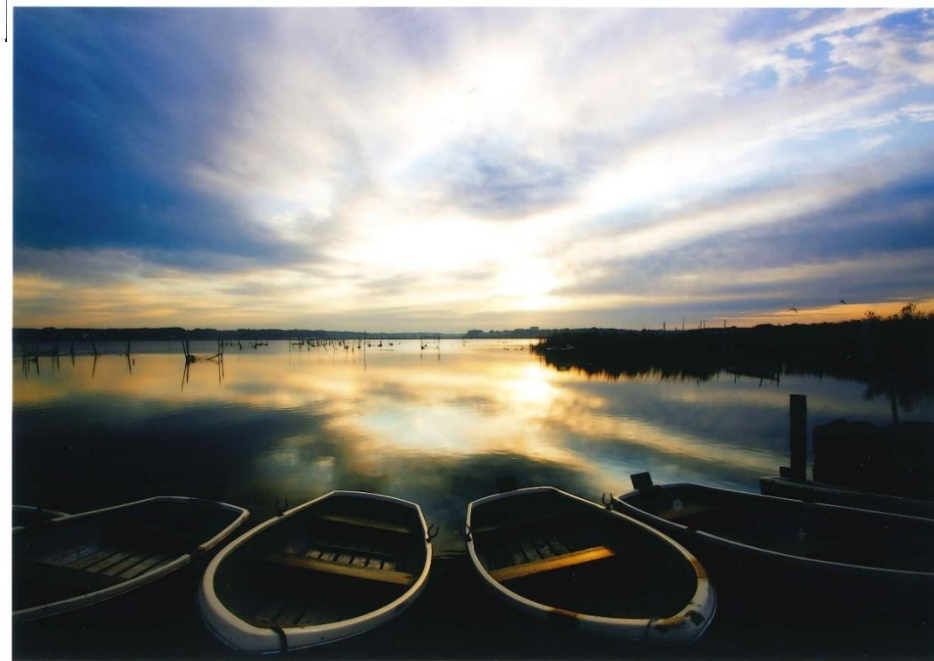
撮影者 C

新緑の時期に訪ねて、散歩しながら里山の奥へ奥へと進む中で、小さな池がありそこに木々の写り込みがあり、ところどころ木々の間から太陽光が差し込んでいて美しかったので応募しました。

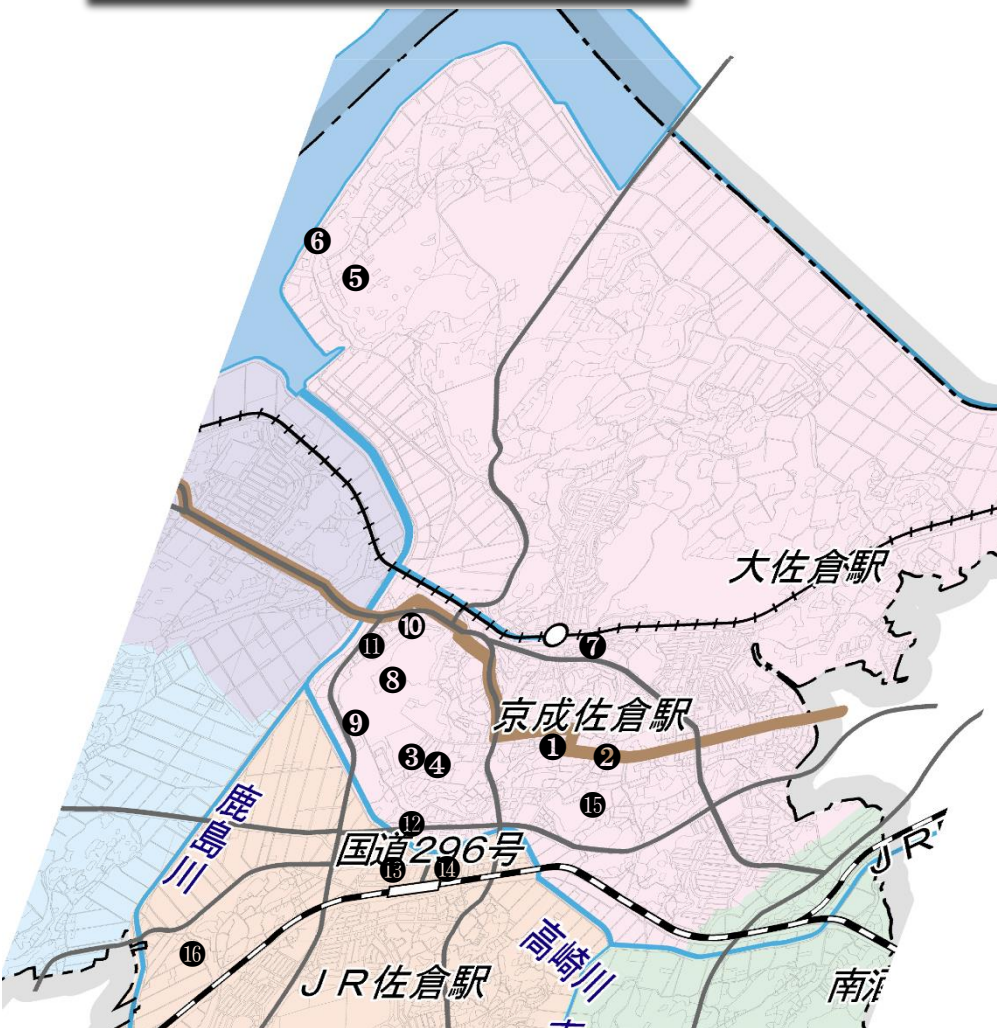
夢幻(ムゲン)

撮影者 C

印旛沼の日の出のときの写真で沼が黄金色に写り込み、また手前のボートも黄金色に写り込んでいて、全体的に夢のような幻のような風景を感じさせる写真なので応募しました。



佐倉エリア撮影マップ



	撮影場所	撮影者	作品名(タイトル)	撮影時期 (季節)	頁
①	新町	D	総出演	春	p28
	〃	D	しあわせあげる	秋	p28
	〃	A	肴町の保存壁	秋	p29
	〃	H	佐倉の秋祭り	秋	p29
	〃	D	神童	秋	p30
	〃	B	勢揃い	春	p30
	〃	A	獅子舞! 成田街道一直線/時代まつりにて	秋	p31
	〃	A	佐倉"江戸"時代まつり	秋	p31
	〃	A	城下町の蔵	秋	p32
	〃	F	佐倉祭り	秋	p32
②	弥勒町	A	成田街道の赤壁	秋	p33
③	ひよどり坂	V	傘侍	秋	p33
	〃	S	サムライ小径	春	p34
	〃	G	雪のひよどり坂	冬	p34
	〃	E	佐倉ひよどり坂	秋	p35
④	侍の杜	E	侍の杜・貝塚武男借家跡	秋	p35
	〃	E	侍の杜・春の七草	秋	p36
⑤	サンセットヒルズ	R	夕陽。	秋	p36
⑥	印旛沼野鳥の森の下の岸辺	O	印旛沼からユーカリが丘を望む	秋	p37
⑦	京成佐倉駅南口付近	T	休みの朝市	秋	p37
⑧	佐倉城址公園	B	紅葉のトンネル	秋	p38
	〃	C	いやしの園	夏	p38
	〃	A	晩秋の佐倉城址公園	秋、冬	p39
⑨	城南堤	H	城南堤の桜	春、夏	p39
⑩	国立歴史民俗博物館	A	国立歴史民俗博物館の夜桜屏風	春	p40
	〃	Q	紅葉	秋	p40
	〃	A	佐倉城址公園の夜桜	春	p41
⑪	城内町	E	2019佐倉の秋祭り・前夜	秋	p41
⑫	小沼児童公園	U	春の高崎川	春	p42
⑬	JR佐倉駅北口	K	佐倉は城下町	秋	p42
⑭	表町	K	旧バス通り	春	p43
⑮	堀田邸	A	堀田邸縁側の紅葉	秋	p43
	〃	A	堀田邸の縁側	秋	p44
	〃	A	堀田邸の裏門	春	p44
	〃	A	堀田邸の朧月夜	秋	p45
	〃	A	堀田邸の夜空	秋	p45
⑯	〃	A	堀田邸庭園の青空	春	p46
	寺崎	I	寺崎城跡	夏	p46



総出演

撮影者 D

青空のもと、秋祭りとは違った雰囲気
で見ることが出来た。

しあわせあげる

撮影者 D

おかめのお面がほほえましく、し
あわせをどうぞと思えて撮った 1
枚です。





肴町の保存壁

撮影者 A

地元の民家の外壁がしっかりと
保存の処置がされています。
景観保存の流れが少しずつ城
下町全体で進んでいます。
微力ながら発信して協力したい
です。

佐倉の秋祭り

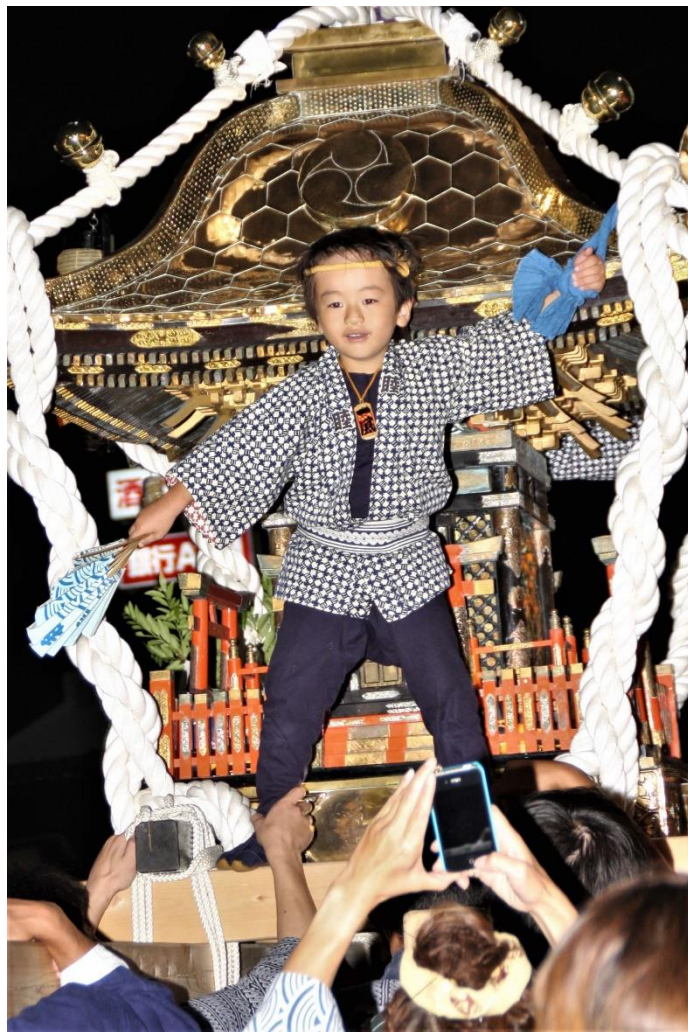
撮影者 H

佐倉の秋祭りの山車は今後も
続けてほしい伝統的な行事な
のでもっと市外の方にも知って
もらいたいと思い応募いたしま
した。



神童

撮影者 D



神輿に乗る子供の姿が印象的
だった

勢揃い

撮影者 B



佐倉の山車祭りで山車が勢揃いして、こ
れから町を練り歩くところです。



獅子舞！ 成田街道一直線／時代まつりにて

撮影者 A

快晴の時代まつりで、獅子舞が先導する時代行列が見事でした。一直線に伸びる成田街道を練り歩く姿を見ていると、400年前にタイムスリップしたように感じました。

佐倉”江戸”時代まつり

撮影者 A

時代まつりの行列の先頭を獅子舞が練り歩き、行列の到着を教えてください。道幅一杯に動き回る獅子を追うのに、必死でした。





城下町の蔵

撮影者 A

町並み保存が進む城町エリア
で、しっかりと保存されている蔵
が印象的です。

佐倉祭り

撮影者 F

勇壮で伝統の佐倉祭り





成田街道の赤壁

撮影者 A

いつまでもこの形で残って欲しい
と思います。

傘侍

撮影者 V

埼玉から遊びにきました。朝から1日雨で、びしょ濡れになりながら旧堀田邸→武家屋敷と歩き、最後にたどり着いたのがひよどり坂でした。雨の竹林の雰囲気が良く、先を進む友人の後ろ姿を撮影しました。悪天候のせいか、武家屋敷もひよどり坂も貸切状態でした。私は雨のひよどり坂の雰囲気が、どこか寂しげで…幻想的で大好きです。佐倉には初めて来ましたが、雨の佐倉の表情も素敵だと思い、1番お気に入りの写真を応募しました。



サムライ小径

撮影者 S



この写真は 2019 年5月も近い初夏にスマホにて撮影されたものである。景観とは風景とは違い、人の手が加わった景色であり、そこから様々な背景を連想させる構図がよいと思い、佐倉市で行われているきもの散歩の着物をモデルに着ていただき、ひよどり坂をサムライの小径として成立させた画である。時代を連想させる着物姿、瑞々しい年齢の女性と初夏の若竹が、爽やかな初夏の風を感じさせる写真として収められたので、応募させていただきました。

雪のひよどり坂

撮影者 G



めったに見られない雪景観だった。

佐倉ひよどり坂

撮影者 E



このような竹やぶ沿いの道に出会うことは少ないと思います。なかなか風情のある貴重な光景と感じましたので。

侍の杜・貝塚武男借家跡

撮影者 E



侍の杜の庭の一角にひっそりたたずむ、貝塚武男借家跡にある種の哀愁を感じました。



侍の杜・春の七草

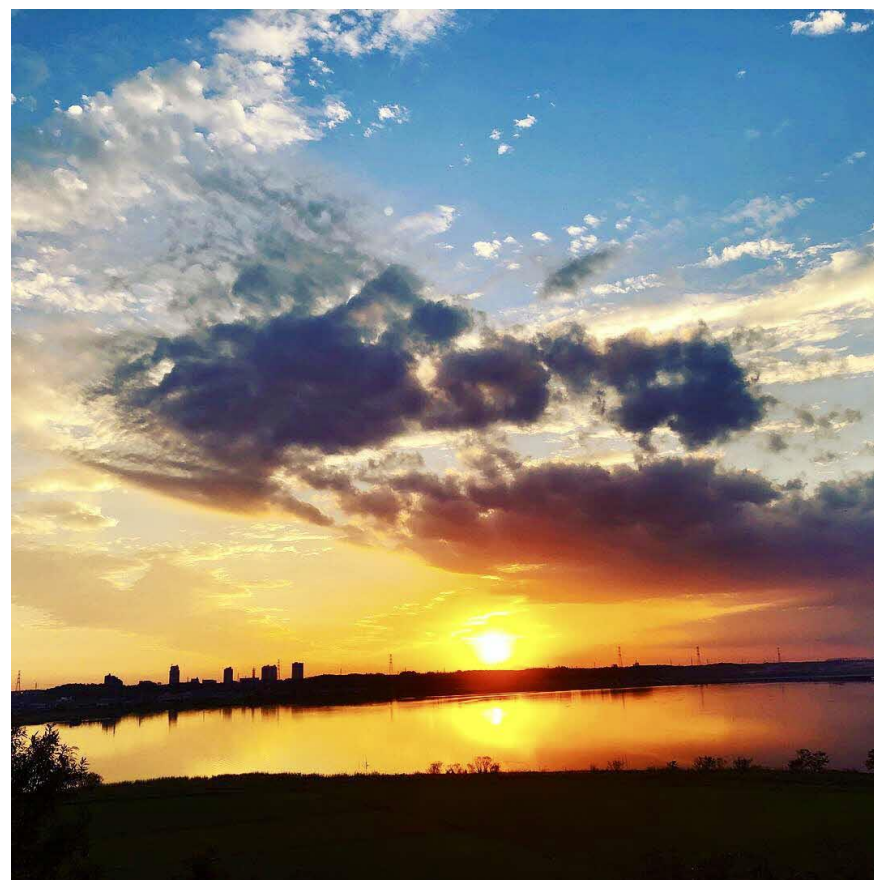
撮影者 E

侍の杜の庭内の一角の木の切り株に見事に咲き揃った春の七草の生命力の強さに感動しました。植物の生える場所は、必ずしも土の地面だけとは限らないようです。恐らく、育って行くための条件が揃っているためと察しますが、このひたむきさ、当方も見習わなくては！

夕陽。

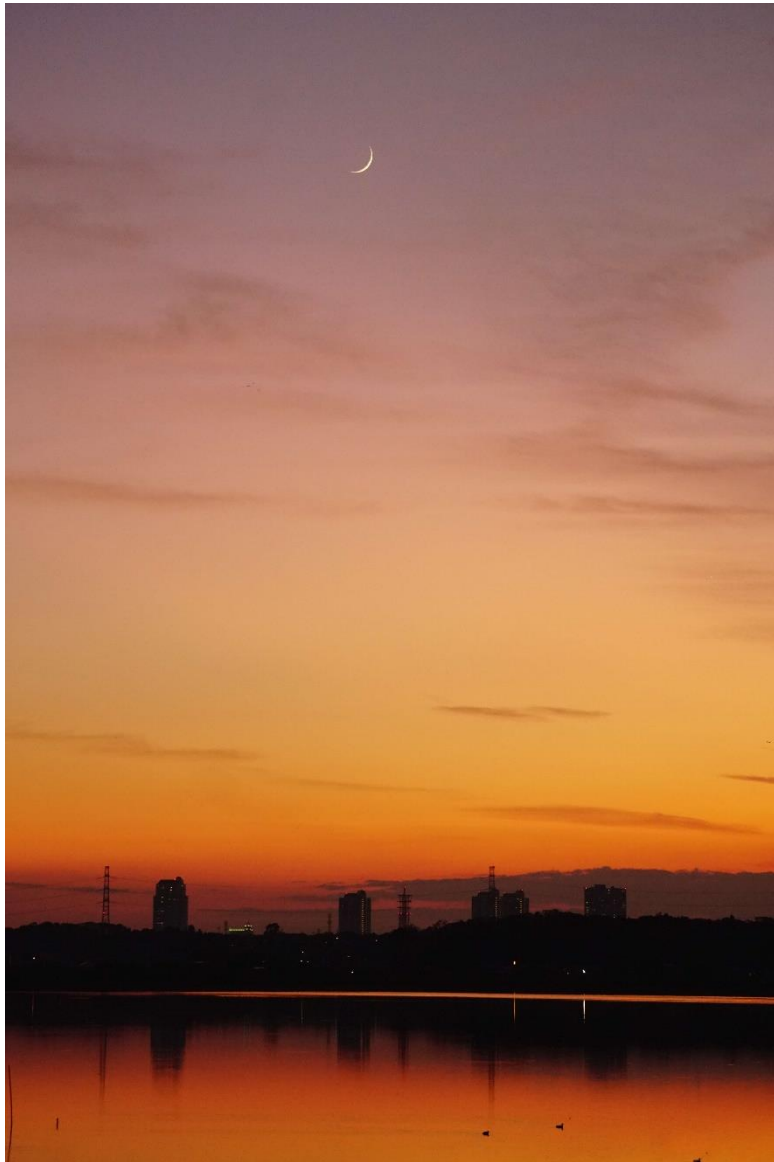
撮影者 R

印旛沼サンセットヒルズで食べたバーベキューがあまりにも美味しかったから。



印旛沼からユーカリが丘を望む

撮影者 O



夕日に染まる印旛沼と遠くにユーカリが丘を望む、空には三日月が見える。

休みの朝市

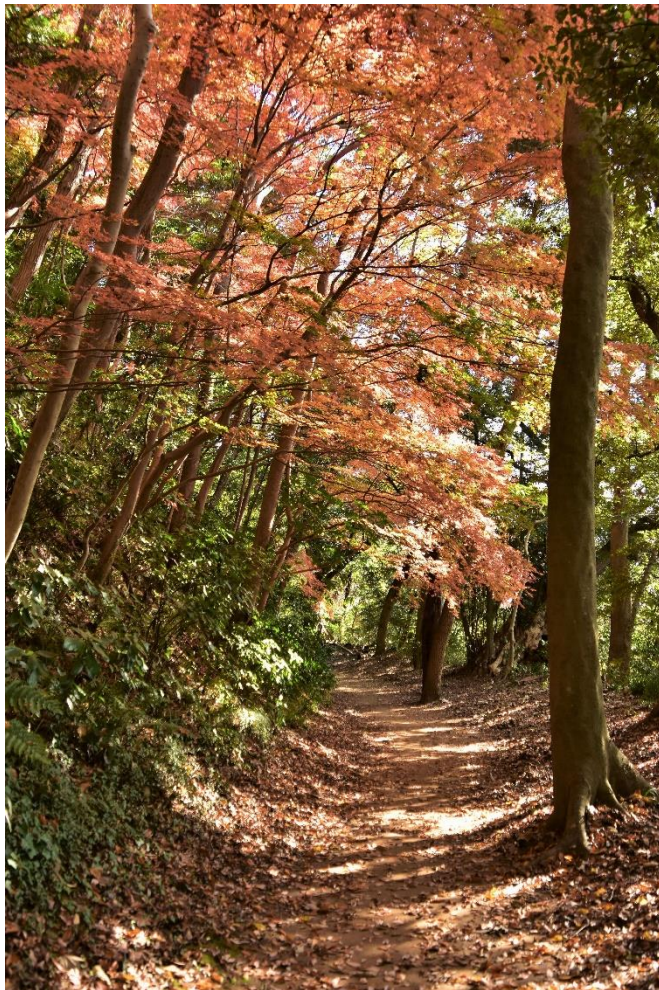
撮影者 T



日常の光景で良いと思ったから

紅葉のトンネル

撮影者 B



秋の城址公園を散策していたら、鮮やかな紅葉のトンネルがありました。

いやしの園

撮影者 C



しょうぶ祭りの当日の朝に撮影したものです。早朝のため、訪問している人々は写っておりません。写真よりわかるように一面にしょうぶが広がり、とてもいやされる風景なので応募しました。



晩秋の佐倉城址公園

撮影者 A

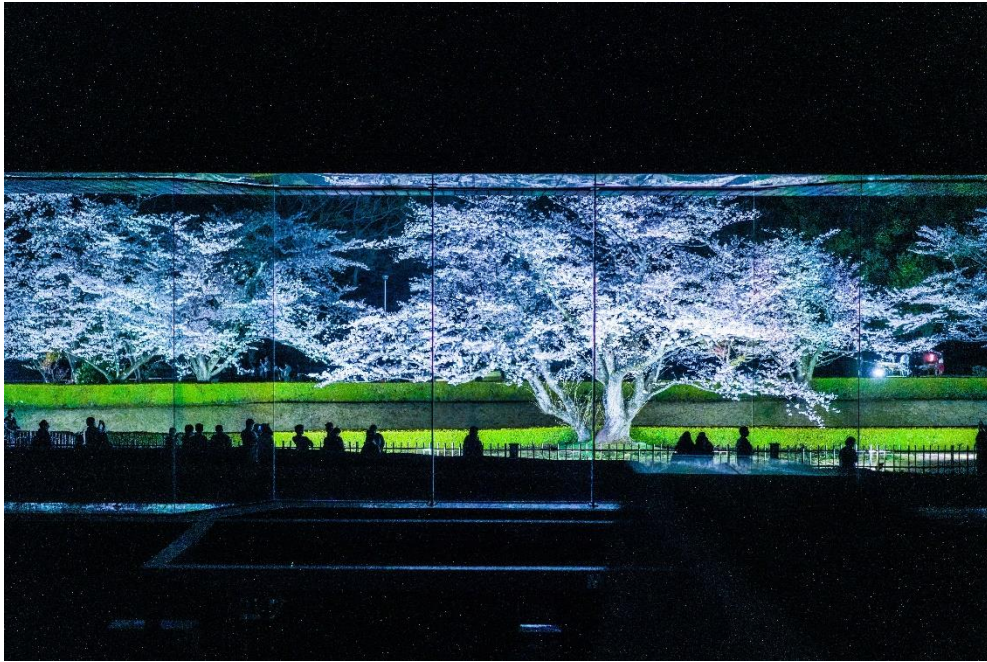
紅葉のピークが過ぎた平日の
午後、ひっそりとした中で正岡
子規の石碑が印象的です。

城南堤の桜

撮影者 H

毎年春になると桜が城南堤いっば
いに広がってとても綺麗な景観な
ので応募いたしました。





国立歴史民俗博物館の夜桜屏風

撮影者 A

ただの夜桜ではなく、館内のガラス越しに観覧するおもしろさと、自然の景観と建築物の融和に感激して。



紅葉

撮影者 Q

散歩中にいい景色だったから



佐倉城址公園の夜桜

撮影者 A

暗闇の中に浮かび上がる、ピンクと
緑の景観に感動して。

2019 佐倉の秋祭り・前夜

撮影者 E

佐倉の秋祭りの 1 週間前、自宅アパート前
の通りに写真のようなちょうちんがぶら下げられ
ました。薄暗くなるとほんのり灯され、お祭り前
夜の風情を漂わせております。今年は残念な
がら台風 19 号の影響で中止になり前日に撤
去されてしまいましたが、来年は是非秋晴れ
で実施され、お祭りの最中もバッチリ光って
おりますことを願っております。





春の高崎川

撮影者 U

桜が色んな所で咲いているので花
見客で混んでいる場所に行かなく
ても春を楽しむ事が出来るのがい
いですね。

佐倉は城下町

撮影者 K

良い写真が撮れたから



旧バス通り

撮影者 K



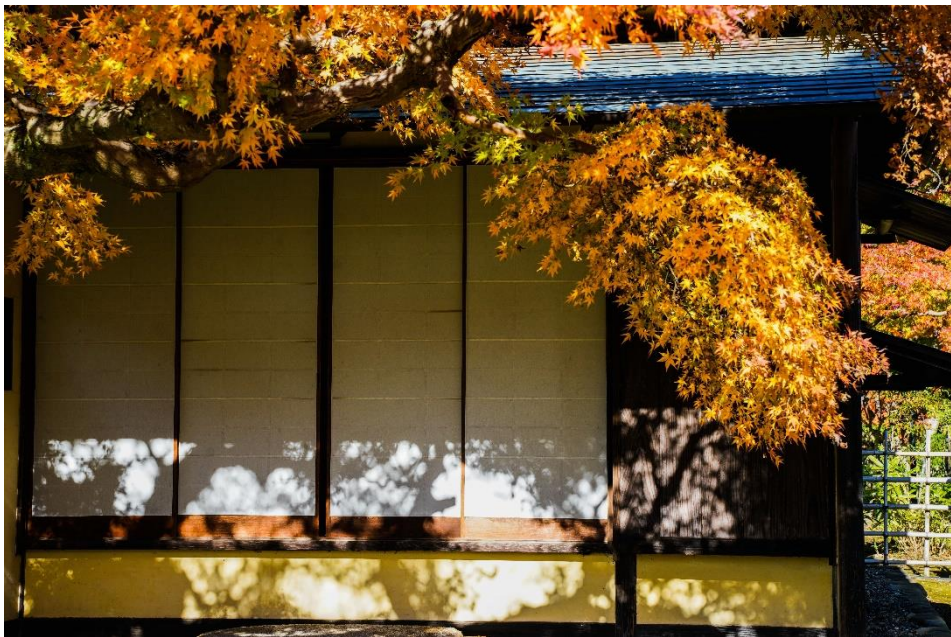
良い写真が撮れたから

堀田邸縁側の紅葉

撮影者 A



一週間ぶりの快晴で、紅葉鑑賞が間に合いました。ゆったりとした時間が流れたであろう庭園で癒やされました。



堀田邸の縁側

撮影者 A

暖かく感じます。空気がいいです。

堀田邸の裏門

撮影者 A

堀田邸の裏門に時代を感じます。





堀田邸の朧月夜

撮影者 A

旧宅の中から満月を見上げた
時に、数百年前にタイムスリップ
したように感じました。

中秋の名月の夜、佐倉市主
催の観月会に参加しました。
音楽と虫の音のコラボに加え
て、月夜と団子のコラボも
楽しませて貰いました。



堀田邸の夜空

撮影者 A

観月会が終わった後、庭園を
覗くと、室内の明かりと月明かり
の空が印象的でした。





堀田邸庭園の青空

撮影者 A

春間近の庭園で散歩中、見事な空の青さに癒やされました。

閑静な庭園に青空が一際爽やかに感じました。



寺崎城跡

撮影者 I

有名な撮影ポイント「モノサク」を一望できる高台で、鉄道の写真を撮影するにもお勧めです。



和田・弥富エリア撮影マップ



	撮影場所	撮影者	作品名 (タイトル)	撮影時期 (季節)	頁
①	和田	E	和田ふるさと館	秋	p48
②	和田	E	和田のバス停	秋	p48
③	上勝田	I	南部川	秋	p49
④	上勝田	I	煉瓦造りアーチ橋	秋	p49



和田ふるさと館

撮影者 E

のどかな田畑が広がる光景の中にキラッと光る和田ふるさと館が目に残り、シャッターを切りました。

和田のバス停

撮影者 E

のどかな光景の中にポツンとたたずむバス停のポールに惹かれ、思わずカメラのシャッターを切りました。佐倉ならではの？の魅力的な光景のひとつと感じております。





南部川

撮影者 |

長閑な田園風景が佐倉の南部を象徴する景観だと思い応募しました。

煉瓦造りアーチ橋

撮影者 |

明治に造られた鉄道施設が現在も残されており、佐倉市の重要な景観資源だと思い応募しました。

